

認知症への理解を深めましょう!

～9月は世界アルツハイマー月間～



忘れてもあなたは
あなたのままでいい



問合せ 高年介護課 ☎ 57-5200

高齢者

認知症は特別なことではなく、年齢が高くなるにつれて発症する人が増えます。市内の介護保険を初めて申請した人の主な原因疾患(令和3年度)は、認知症が15・5%と最も多く、また要介護・要支援の認定を受けている人のうち、63・7%の人に認知症状がみられます。

認知症とは?

認知症とは、さまざま原因で脳の働きが悪くなり日常生活に支障をきたしている状態で、加齢による物忘れとは異なります。

主な症状には、記憶力や判断力、意欲の低下があります。

認知症の予防は?

認知症は長い時間をかけて脳の中に老廃物がたまり、神経細胞が壊れることで発症します。糖尿病や高血圧などの生活習慣病は、血管に負担がかかり認知症の発症リスクが高くなるので、生活習慣病の予防・治療を受けましょう。

認知症かもと思ったら

早期から治療や症状に合った対応をすることで、進行が緩やかに、症状が穏やかになります。また、認知症以外の病気の場合もあるので、おかしいなと思ったらかかりつけ医に相談しましょう。

認知症の人のサポート・見守り

認知症の人は、周りの人が温かく見

守り・声かけすることで安心して地域で暮らすことができます。困っている認知症の方を見かけたら「何かお困りですか?」と優しい声かけとサポートをお願いします。

● 認知症の人と接する際に

気を付けてほしいこと

次の「対応の心得」と「対応の7つのポイント」を大切にしましょう。

対応の心得〜3つの「ない」〜

1. 驚かせない
2. 急がせない
3. 自尊心を傷つけない

対応の7つのポイント

1. まずは見守る
2. 余裕をもって対応する
3. 声をかけるときは一人で
4. 後ろから声をかけない
5. やさしい口調で
6. 穏やかに、はっきりとした話し方で
7. 相手の言葉に耳を傾けてゆっくりと



問合せ 高年介護課 ☎ 57-5200

世界アルツハイマー月間記念講演会
「地域でつながらる・支える・見守る
認知症」

日時 9月20日(火)

午後2時～3時30分

場所 市図書館「煥章館」
(馬場町2)

講師 市認知症サポート医
垣内 無一さん

定員 30人(超えた場合は抽選。医

療・介護専門職の方はご遠慮
ください)

申込み 9月12日(月)までにTEL

問合せ 高年介護課 ☎ 57-5200

「ほのぼの広場」

認知症に関するさまざま
な悩み相談員が
寄り添います(相談無
料、申込不要)。

日時 9月15日(木)

午前10時～午後3時

場所 認知症の人と家族の会事務所
(昭和町1)

問合せ ほのぼの朝日ネットワーク
☎ 62-9482

※お車の方は高山駅西駐車場をご利用
ください

認知症に関する図書や資料の展示中

期間 9月30日(金)まで

場所 市図書館「煥章館」(馬場町2)

問合せ 高年介護課 ☎ 57-5200

申込み 9月12日(月)までにTEL

「ほのぼの広場」

認知症に関するさまざま
な悩み相談員が
寄り添います(相談無
料、申込不要)。

日時 9月15日(木)

午前10時～午後3時

場所 認知症の人と家族の会事務所
(昭和町1)

問合せ ほのぼの朝日ネットワーク
☎ 62-9482

※お車の方は高山駅西駐車場をご利用
ください

認知症に関する図書や資料の展示中

期間 9月30日(金)まで

場所 市図書館「煥章館」(馬場町2)

問合せ 高年介護課 ☎ 57-5200

